

議会の動き

全員協議会

- ＜1月6日＞・新年互礼会
 ・令和6年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の件
 ＜1月17日＞・原油価格・物価高騰に係る社会福祉事業者支援事業の件
 ・小屋浦一丁目民有地の落札の件
 ・坂町長の選挙公報の発行に関する条例の制定の件
 ＜1月31日＞・令和7年第2回坂町議会定例会の件
 ＜2月28日＞・令和7年第2回坂町議会定例会の件
 ・坂町教育委員会委員の任命の同意の件
 ・人権擁護委員の候補者の推薦の件
 ・財政推計の件
 ・坂中学校平和教育促進事業の件
 ・坂町立図書館の休館日の件
 ・坂町留守家庭児童会開設時間の延長及び負担金の改正の件
 ・令和7年度役場組織の改正（デジタル改革推進室の設置）の件
 ・職員の給与に関する条例等の一部改正の件、他3件
 ・令和7年度坂町国民健康保険の税率改正等（案）の件
 ・（仮称）町道植田水尻線の設置に伴う工事等に関する令和7年度契約の締結の件
 ・坂東環状線道路改良（その2）工事請負契約の変更の件、他2件
 ・坂中学校スペシャルサポートルーム整備工事の件



広島県町議会議長会表彰
 「町議会議員25年以上」
 川本 英輔 議長



広島県町議会議長会
 「特選」
 広報コンクール

総務厚生委員会

- ＜2月7日＞・ほほえみタウン坂の視察
 ＜2月28日＞・申請書作成支援システムの運用開始の件

建設文教委員会

- ＜2月2日＞・ほほえみタウン坂の視察
 ＜2月28日＞・坂中学校体育館屋内床等改修工事完成視察
 ・ふるさと資料館整備工事の進捗状況
 ・坂東防災空地整備工事の進捗状況
 ・急傾斜地崩壊対策事業（西谷A地区）の進捗状況
 ・（仮称）町道小屋浦四丁目1・2線道路改良工事の進捗状況を各担当課から説明を受けた。

議会改革推進特別委員会

- ＜2月21日＞・議員報酬の見直しの件
 （議員報酬増額について引き続いて協議進行中）

議会運営委員会

- ＜1月31日＞
 ・令和7年第2回坂町議会定例会の件
 ＜2月28日＞
 ・令和7年第1回坂町議会臨時会の件
 ・令和7年第2回坂町議会定例会の件
 ・再審法の改正を求める意見書の件
 ・核兵器禁止条約を日本政府が主導的役割を果たす陳情書の件

教育長
 児童生徒の英語力向上のため、教職員の指導力向上を目的とした研修や外国人外国語活動講師など充実したスタッフを配置し、コミュニケーション力を育む活動をしている。
 具体的には基本的な英語表現を聞いて、イラスト

教育行政方針の中にグローバル人材育成とあるが、具体的にどのような施策を行うのか。

折中 智 議員



ICTで海外と授業

議員
 ICTを活用した国際交流などを行う予定はあるのか。
教育長
 令和6年度に県教育委員会と連携し、韓国市内の中学生とオンラインで交流を深めた。
 令和7年度も継続し実施する予定としている。

議員
 グループの交流ではなく生徒同士の一対一での交流はできないのか。
教育長
 現在はグループ単位の学習を行っており、生徒一対一の交流は回線環境の影響により難しい。

トや写真を結び付けるゲームなど言語や文化について体験的に理解を深めている。

グローバル人材育成

町 教育行政方針でのグローバル人材育成を児童生徒と教職員に英語力向上を図る

町長
 地方創生を開始して10年を経過したが、人口減少や東京一極集中の流れを変えるまでには至らなかった。
 これらの反省を踏まえ、次の10年を見据えて社会を機能させる適応策を講じていくものである。

地方創生2.0とは。

池脇 雅彦 議員

町長
 本町の創生、また復興において、小屋浦地区の再開発事業を何としても成し遂げ、その賑わいを町全体に波及させ、人口減少に歯止めをかける。
 地方創生2.0の進め方については、本町の魅力を活かす好機であると捉えている。
 その他、「令和7年度教育行政方針」についても質問しました。

議員

地方創生2.0は、今後の町政の進め方にも大きな影響を与えるものではないか。



坂中学校との交流事業を行う
 沖縄県恩納村立うんな中学校

議員
 沖縄県自治体との交流事業とは。
教育長
 令和7年度から坂中学校の修学旅行先を沖縄県とし、沖縄県恩納村立うんな中学校と坂中学校との交流学習を計画している。
 交流を通して平和教育の充実を図る。

地方創生

町 地方創生2.0と町政は本町の魅力を活かす好機である